## 令和4 (2022) 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	英語ⅡA (English ⅡA) 112008-14000			担当教員	池 優 <sup>-</sup> (イケ	ユウコ)			
科目区分	教養科目	必修・ 当位   選択区分 必修   数 2				配当年次	2年次	開講期	通年
科目特性	知識定着•	確認型 AL							

#### ① 授業のねらい・概要

英語をより身近なものと感じてもらうために、日常生活での英語表現をリスニングとライティング、 リーディングで繰り返す。大学生が自分にも起こり得るようなテーマのテキストで、自分の考えを持 ち、シェアできるコミュニケーション能力の育成を目指す。TOEIC対応。

#### ② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力の育成

#### ③ 授業の進め方・指示事項

学生が受け身にならないよう、各トピックに対しての自分の考えをまとめ、シェアするなどの参加型。 文法事項などは確認のための小テストをする。

#### ④ 関連科目・履修しておくべき科目

英語 I

## ⑤ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安

- (i) 基本語順、be 動詞を理解し、英語で自己紹介や長岡の紹介ができる。(speaking)
- (ii) 一般動詞を理解し、行動したいこと(行きたい場所、買いたい物、食べたい物の注文など)を伝えられる。(文法~writing)
- (iii) 外国人との頻出モデルケースの英語会話を聞き取れ,単語レベルの簡単な返事ができる。 (listening)

#### ⑥ テキスト (教科書)

パワーアップイングリッシュ Power-Up College English 〈Intro〉

## ⑦ 参考図書・指定図書

なし

⑧ ルーブリック							
		評価基準					
	S	A	В	С	D		
評価項目	到達目標を越	到達目標を達	到達目標達成	到達目標達成	到達目標達成		
	えたレベルを	成している	にはやや努力	には努力を要	には相当の努		
	達成している		を要する	する	力を要する		
(i) speaking	予定していな	予定した質問	予定した質問	予定した質問	予定した質問		
	い質問に英語	に正しい英語	に主語動詞の	に英語の単語	に英語で答え		
	で答えられる。	で答えられる。	ある英語で答	で答えられる。	られない。		
			えられる。				
( ii ) 文法~	文法ミスの少	文法ミスがあ	文法ミスがあ	文法ミスがあ	文法ミスが多		
writing	ない文が	っても意味が	っても意味が	っても意味が	く文の意味が		
	50words以上書	伝わる文が	伝わる文が	伝わる文が	伝わる文が書		
	ける。	40words 以上書	30words 以上書	20words 以上書	けない。		
		ける。	ける。	ける。			
(iii) listening	自然な速度の	自然な速度の	ゆっくりとし	ゆっくりとし	ゆっくりとし		
	英語での会話	英語での会話	た速度の英語	た速度の英語	た速度の英語		
	の内容を正し	の単語をひろ	での会話を概	での会話の単	での会話を理		
	く理解できる。	える。	ね理解できる。	語はひろえる。	解できない。		

⑨ 学習の到達目標(評価項目)とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標(評価項目)	試験	小テス ト	課題	レポート	発 表・ 実技	授業へ の参 加·意 欲	その他	合計
総合評価割合	50%	15%			20%	15%		100%
(i) speaking					20%	5%		25%
(ii)文法~writing	50%	10%				5%		65%
(iii) listening		5%				5%		10%
フィードバックの方法 前期末試験結果、小テスト結果は返却して解説する。								

# ⑩ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)

文法は中学であきらめた、でも英語は話せたらいいという意見が多いことを踏まえ、基礎文法の定着 のための小テストとアウトプットの演習のプレゼンテーションを取り入れる。

11)	授業計画と学習課題		
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間(分) (※特別な持参物)	
1	オリエンテーション、英語基礎確認テスト	確認テストの解答確認	60 分

	<del>-</del>		
2	Unit1 英語のリズム、自己紹介の表現	自己紹介文の作成	60 分
3	自己紹介プレゼンテーション、名詞、代名詞	わからない単語の意味を調べる	60 分
4	Unit2 5 文型、趣味について書く	5 文型の復習	60 分
5	Unit3 現在形、過去形、未来形	配布プリントで過去形の演習問題 に取り組む	60 分
6	Unit4 進行形	配布プリントで進行形の演習問題 に取り組む	60 分
7	スポーツについて	自分の意見をまとめて作文の土台 を作る	60 分
8	Unit5 完了形	配布プリントで完了形の演習問題 に取り組む	60 分
9	恋愛、結婚観	自分の意見をまとめて作文の土台 を作る	60 分
10	Unit6 助動詞	配布プリントで助動詞の演習問題 に取り組む	60 分
11	天候の表現	わからない単語の意味を調べる	60 分
12	Unit7 不定詞	行きたい場所の作文完成	60 分
13	観光、計画、希望の表現	わからない単語の意味を調べる	60 分
14	行きたい場所のプレゼンテーション	配布プリントに沿って記入する	60 分
15	前期まとめ、確認小テスト	配布プリントの演習問題に取り組む	60 分
16	夏休みの体験の作文、ディスカッション	わからない単語の意味を調べる	60 分
17	Unit8 動名詞	配布プリントで動名詞の演習問題 に取り組む	60 分
18	新聞を読む	わからない単語の意味を調べる	60 分
19	社会問題のグループワーク	自分の考えをプリントに沿って書 き出す	60 分
20	Unit9 受動態	受動態表現の確認	60 分

21	おすすめの飲食店のプレゼンテーション	プレゼン原稿を仕上げてくる	60 分
22	Unit10 前置詞	配布プリントで前置詞の演習問題 に取り組む	60 分
23	提案、同意の表現	わからない単語の意味を調べる	60 分
24	Unit11 接続詞	配布プリントで接続詞の演習問題 に取り組む	60 分
25	依頼、承諾の表現	わからない単語の意味を調べる	60 分
26	Unit12 比較	配布プリントで比較表現の演習問 題に取り組む	60 分
27	Unit13 関係代名詞	配布プリントで関係代名詞の演習 問題に取り組む	60 分
28	Unit14 関係副詞	興味ある国の発表原稿を仕上げる	60 分
29	興味ある国についてのプレゼンテーション	リスニングで書きとったメモをま とめる	60 分
30	小テスト 1年間のまとめ (学年末試験に向けて)	配布プリントの演習問題に取り組む	60 分

# ② アクティブラーニングについて

知識定着・確認型AL(音読、ペアワーク、ディクテーション、単語テストなど)を中心にするが、 テーマによっては、協同学修型AL(グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど) を採用する。

※以下は該当者のみ記載する。
③ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性
天物性歌 こ 1文末付日 こ の 関連性